

令和 7 年第 1 回
土岐市教育委員会定例会会議録

土 岐 市 教 育 委 員 会

令和7年第1回土岐市教育委員会定例会会議録

議 事 日 程

令和7年1月20日（月曜日）午後3時00分開議

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 令和6年第12回土岐市教育委員会定例会会議録の承認
- 日程第3 議第1号 令和6年度二宮文化賞の授与について
- 日程第4 報第1号 令和6年度土岐市教育文化賞の授与について
- 日程第5 報第2号 土岐市会計年度任用職員の任用について
- 日程第6 教育長報告

本日の出席者

教	育	長	長谷川	広	和
委		員	大	橋	廣
委		員	加	藤	幸代
委		員	大	野	良子
委		員	鈴	木	久美子

説明のため出席した職員

事務局長心得兼教育総務課長	加	藤	貴	史
教育次長兼学校教育課長兼				
教育研究所長兼教育支援センター所長	西	尾		実
給食センター所長兼庶務係長	林		孝	子
教育総務課課長補佐兼教育総務係長	榊	岡	真	弓子
学校教育課課長補佐兼学校教育係長	西	尾		新
学校教育課副主幹兼教育研究所副主幹	吉	村	康	介
学校教育課副主幹兼教育支援センター副所長	保	母	征	之
教育研究所主任	内	海	裕	樹

- | | |
|---------------|----|
| ・会議の傍聴人 | なし |
| ・会議に遅参した者 | なし |
| ・会議の公開、非公開の状況 | 公開 |
| ・教育長報告 | あり |

場所 市役所 大会議室 2 A

会議録作成者

事務局長心得兼教育総務課長	加	藤	貴	史
---------------	---	---	---	---

開 会 午後3時00分

長谷川教育長

只今より令和7年第1回教育委員会定例会を開会します。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、会議規則第15条第2項の規定によりわたくしから、鈴木 久美子委員を指名いたします。

次に、日程第2 令和6年第12回土岐市教育委員会定例会会議録の内容について承認を求めます。

会議録の内容については、ご異議ありませんか。

委員一同

異議なし

教育長

異議なしと認めます。

教育長

次に、日程第3 議第1号 令和6年度二宮文化賞の授与について を議題といたします。

本件について、事務局の説明を求めます。

加藤事務局長

〈説明〉

教育長

これより質疑・討論を行います。

質疑・討論はございませんか。

加藤委員

遠方からファンの方がみえたり、若い人が陶器を見に来られて
いるようで大変嬉しく思います。

教育長

ほかに質疑・討論はございませんか。

なければ質疑・討論を終結いたします。

続いて採決を行います。

議第1号 令和6年度二宮文化賞の授与について 原案のとおり可決
することにご異議ありませんか。

委員一同

異議なし

教育長

ご異議がないようですので、議第1号議案 については、原案のとおり可

決することに決しました。

次に、日程第4 報第1号 令和6年度土岐市教育文化賞の授与について を議題といたします。

本件について、事務局の説明を求めます。

西尾教育次長

《説明》

教育長

これより質疑・討論を行います。

質疑・討論はございませんか。

なければ質疑討論を終結いたします。

それでは、報第1号 令和6年度土岐市教育文化賞の授与については、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

教育長

次に、日程第5 報第2号 土岐市会計年度任用職員の任用について を議題といたします。

本件について、事務局の説明を求めます。

西尾教育次長

《説明》

教育長

これより質疑・討論を行います。

質疑・討論はございませんか。

鈴木委員

途中退職される方は結構みえますか。

教育次長

年度途中でも退職される方はおります。

鈴木委員

相談員は各校で何人みえますか。

教育次長

各校に1名を配置しています。

鈴木委員

相談員は何をやっていますか。

教育次長

主に教室に入れない児童生徒の支援をしています。

教育長

ほかに質疑・討論はございませんか。

なければ質疑討論を終結いたします。

それでは、報第2号 土岐市会計年度任用職員の任用については、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

教育長

次に、日程第6 教育長報告をいたします。

はじめに、先週の二十歳を祝う会へのご出席ありがとうございます。

今年の成人達は、私が次長をしていた時に中学の卒業を迎える形でしたが、2月の終わりにいきなり政府が学校を休校すると言われ、それ以後学校行けなかったために、卒業式自体もほとんど練習することもなく、とにかく当日集まってきて、集まってきたのも卒業生の子以外は各家庭1人ずつという限定でした。私は濃南中に出席しましたが、広い体育館に8人の生徒と8人の家族と来賓で私とPTA会長さんの2人で、あとは学校の職員という中で、少し寂しい感じはしたのですが、その中でも、すごく胸を張って堂々と頑張ってやり切って卒業していった子たちでした。当時PTA会長さんは、「こんな、もう全然思いもつかないようなことが起きることがあるのだけれども、社会ではこの思いがけないことの連続なんだよ。そういうところで、どう生きていくかっていうところに価値があるんだよ」というお話をされたのがずっと残っていて、子供たちはそういったコロナの中で過ごしてきたことがすごく心に残っていたようで、今回も市長さんに祝う会をする報告に来た委員長は、「僕たちはコロナの間は何もできていない、だからリスタートしたい」ということで、テーマも「Re:start」とし自分たちで作り上げた成人式をというふうに取り組んでくれたところです。私は見ていて、先生達をすごく大事にしてくれた会だったと思うとともに、先生たちとあの子たちとの関係がよかったので、子供たちはそれを大切に思っていて、あそこで伝えてくれたなというふうに、先生という職業のありがたみを感じながら出席をさせていただきました。それぞれ委員さん方、感じられたこともあると思うのでご意見いただければと思います。

二つ目に教育文化賞を先ほど報告させていただきましたけれども、大橋委員にも参加いただき選考委員会を行いました。大橋委員からは、土岐市にはこんなに頑張っている子たちがいるんだというエールをいただきました。一人一人の子がなかなか活躍する場、加えて、スポーツや文化との距離がちょっと離れてきてしまっているので、どうやってそこを繋げていくかというのはこれからの課題だ

と思いますが、このような機会に表彰したりしながら、少しでも目指していく、熱中して没頭して頑張っていきたいというものを作っていかなければいけないと感じたところです。先日ある記事を見ていたら、テレビやスマホ、ゲーム機と過ごしている時間のことをスクリーンタイムというそうで、子供たちが、1日にかかるスクリーンタイムが3時間以上というのが、国の調査で中学生が約50%、小学生で言うと男の子が44%、女の子は39%というような平均が出ていますので、3時間以上が3割から半分近くの子がスマホとゲーム機、テレビを見て過ごしてしまっていること考えると、いよいよそういったスポーツとの距離をどうしていくのかということが、もっともっと大きな課題になってくると思うので、来年、そういう運動に関わる内容のことを重点に取り組んでいきたいと思っています。

最後に、今月から来月にかけて食育マイスターの表彰に回らせていただいております。小学校6年生の児童が考えた、献立メニューを表彰しながら給食をいただくわけですがけれども、一生懸命考えてくれていて、旬の食材であるとか、地元の食材であるとか、色分けしてバランスよくとか工夫しながら考えてくれたものを、当日表彰した学校と一緒に食べさせてもらいました。子供たちにとっては、食と直接関わるすごく貴重な機会だと思いながら、食べることも含め関心を持たない子も増えてきてしまっているのも、こういう地道な種まきを給食センターがいただいていることに、本当にありがたいと思いながら参加しているところです。

私の方の報告は以上でございます。

それではこれで、本日の日程全部を終了しました。

これをもって、令和7年第1回土岐市教育委員会定例会を閉会します。

閉 会 午後3時24分